

松浦民報

2015年 8月

発行 日本共産党松浦市委員会 電話・FAX 0956-75-1947

ブログ「ゆう子のひろば」http://pub.ne.jp/yukoya/

日本共産党松浦市委員会の見解を紹介します。



日本共産党松浦市議会議員

安江ゆう子の市議会だより

日本共産党の安江ゆう子市議は定例6月市議会で、市有地の活用策、公共下水道問題、無料法律相談の再開、戦争法案などについて一般質問をしました。

価値ある建物の活用を

星鹿・北久保にある市有地の活用について

今は「まち、ひと、しごと」の地方創世の時代。全国各地や、北松・小値賀町でも古民家の活用で「まちづくり」を進めている自治体も広がってきています。日本共産党の安江ゆう子市議は、星鹿町北久保の玄道寺にある市有地の活用について質問しました。

その市有地にある建物は、「大正10年に建てられ、天井が高く書院、欄間など意匠

がすぐれ、住宅史上重要な存在として価値がある」(都市計画課長)と言われています。

安江 東彼・波佐見町では昭和に建てられた建物を改築して全国から人を呼び込んでいるケースもあります。この価値ある建物を知恵をだして活用されることを要望しま

す。都市計画課長 居住用の家屋としては規模が大きいことから、例えば茶会とか展示場としてか、レストランとか工房などに利用してもらいたい。様々な角度から検討していきたい。まずは、一部劣化が進んでいるので、補修して資産の保全を優先したい。

無料法律相談が再開

長崎市や佐世保市では毎週、島原市や大村市、南島原市では毎月の無料法律相談が実施されています。松浦市では、平成24年度から弁護士会の無料法律相談が行われてきましたが、26年度で休止になりました。安江ゆう子市議は、無料法律相談所の再開を求めました。

総務課長は、「6月5日に弁護士の方から引き続き開催したいとの提案があり、日程の調整を行っている。今月(6月)下旬から再開できる見込みです」と答えました。

この間の無料法律相談件数

24年度	相談回数	16回	相談件数	79件
25年度	〃	30回	〃	121件
26年度	〃	28回	〃	120件



森づくり条例ができました

松浦市の総面積の45%が森林。森林を守り育てていくことは、水源の確保や国土保全にとつてとても大事なことです。

安江ゆう子市議は、「5年先、10年先、あるいは子どもの世代、孫の世代に森林の持つ公益的機能、水源の大切さ、国土保全の大切さなど、森林の持つ公益的機能が十分に発揮されるためには、今の時代に、地道に、それぞれの立場で森林整備を行う事が求められ、それが将来には様々な大きな利益につながるものと思っています」と、森づくり条例に賛成し、条例は可決されました。



戦争法案廃案を訴える安江ゆう子議員

戦争法案は廃案に

国民の大きな反対を押し切って衆議院で強行採決された戦争法案。憲法審査会で与党推せん憲法学者を含めて全員が「違憲」と陳べるなど、戦争法案は憲法違反そのもの

です。戦争法案はわが国が直接攻撃を受けていないなか、アメリカと肩を並べて海外で戦争

する危険な内容です。安江ゆう子市議は戦争法案の廃案を求めて質問しました。

安江 市長は、慰霊祭などで「二度と戦争を起こしてはならない」と平和の大切さを説いて、不戦の信条を表明されております。出されている法案が通れば、日本が直接攻撃を受けなくても、同盟国の戦争に日本の自衛隊を派遣することができることになります。市長は、憲法9条を守らなくてはいけないということ

は、どのような立場をとられるというおつもりですか。市長 憲法を守るといことは当然なことだと考えております。